

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	設計製図4 (Atelier Practice of Design and Drawing 4)		
ナンバリングコード	L30309	大分類 / 難易度 科目分野	建築学科 専門科目 / 応用レベル 建築設計製図
単位数	2	配当学年 / 開講期	3年 / 後期
必修・選択区分	コース選択必修: 建築設計コース、住居・インテリアコース 選択: 建築工学コース、環境地域(まち)コース、環境地域(社会)コース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	L030952	クラス名	エンジニアクラス
担当教員名	菅 雅幸		
履修上の注意、履修条件	毎回の講義毎に課題を進めていくので、欠席等間をおくと全体の進捗状況に遅れることとなります。 出来るだけ休まず、毎回提出するものは製図ですので、製図室で行います。補講も製図室で行います。		
教科書	指定しません。		
参考文献及び指定図書	一級建築士 設計製図試験課題対策集 その他、適宜、紹介します。		
関連科目	建築計画1、建築計画2、設計製図1、設計製図2、設計製図3		

○基本情報							
授業の目的	これまでに学修してきた専門教科の集大成として、建築士資格の一級建築士製図試験の製図課題を使って、要求を満たすための図面作成、各種建築物の計画(テーマに沿う内容、防火設備、防火区画、避難施設)等の適切な計画方法を学習し、提案する。また、建築物の計画に当たって留意すべき様々な事項を勘案しつつ、課題設計を行います。						
授業の概要	2種類の演習課題を行います。 演習課題1では、課題用紙の読み取りから、作図までを細かく分類し、それぞれで詳細に解説を行い演習を行っていきます。また、1つの課題に対して、順を追って図面の完成を目指していくので、前回の講義で行った演習が次回の演習へと結びついていき、課題を完成させるための一連の流れを学んでもらいます。 演習問題2では、演習問題1で行った課題の取組み方を総復習してもらいながらも、毎回の時間以内に目標のところまでは終わらせるようにすることで、期限内に終わらせるためのペース配分や、一連の流れの中で見落としを確認することを行いながら、時間内の完成を目指してもらいます。						
授業の運営方法	<table border="1"> <tr> <td>(1) 授業の形式</td> <td>「実験実習形式」</td> </tr> <tr> <td>(2) 複数担当の場合の方式</td> <td>「該当しない」</td> </tr> <tr> <td>(3) アクティブ・ラーニング</td> <td>「実習、フィールドワーク」</td> </tr> </table>	(1) 授業の形式	「実験実習形式」	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」	(3) アクティブ・ラーニング	「実習、フィールドワーク」
(1) 授業の形式	「実験実習形式」						
(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」						
(3) アクティブ・ラーニング	「実習、フィールドワーク」						
地域志向科目	該当しない						
実務経験のある教員による授業科目	菅 雅幸 本授業の設計に関する実務経験として設計事務所で設計業務に従事。						

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	プロが要求するレベルを知り、努力すべき目標を知ってもらう。		30点	
【知識・理解】	建築士合格を目指すことを目標としているので、最適な解答を目指すための知識・理解を養う。		40点	
【技能・表現・コミュニケーション】	一級建築士の技術レベルを知ってもらう。エスキスチェックを通じて、理解してもらうために双方向でコミュニケーションを行う。		30点	
【思考・判断・創造】				

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
一級建築士の演習課題を通じて、実社会が求める能力を身につける。 課題を決まった時間内に一定のレベルまで到達させることが必要なため、講義時間内に完成させる。 各課題で到達目標を定め、各課題の到達度合いに応じて評価する。 課題のフィードバック方法は適宜指導する。

○その他
採点の基準として、一級建築士の合格基準として80%以上で合格とされています。この講義では、実際の一級建築士の合格基準の20%以上に達している場合、S評価と判断します。

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	設計製図4 (Atelier Practice of Design and Drawing 4) 菅 雅幸	授業コード	L030952
学修内容				
1. 一級建築士製図試験内容の概説1 毎年公表されている一級建築士設計製図試験の課題を基に、内容の説明、課題の読み取り方を解説します。				
	予習			
	復習	配付資料、または課題を配布し、課題の読み取りからの復習を行います。		約2時間
2. 一級建築士製図試験内容の概説2 課題を配布し、課題の読み取り方の演習を行います。				
	予習			
	復習	配付資料、または課題を配布し、課題の読み取りからの復習を行います。		約2時間
3. 演習課題1 配置計画1 敷地条件及び周辺条件から、建物の配置の仕方や注意点などを説明し、各自で配置計画を行っています。				
	予習	配布した資料等から配置計画の予習を行います。		約2時間
	復習	配付資料、または課題を配布し、配置計画の復習を行います。		約2時間
4. 演習課題1 配置計画2 配置計画の演習課題を行います。できた課題は確認を行い、修正すべき点などを説明しますので、その後、課題の修正を行います。				
	予習	配布した資料等から配置計画の予習を行います。		約2時間
	復習	配付資料、または課題を配布し、配置計画の復習を行います。		約2時間
5. 演習課題1 屋外施設等の外構計画1 前回行った配置計画に屋外施設等の設置の仕方や注意点などを説明し、各自で計画を行います。				
	予習	配布した資料等から外構計画の予習を行います。		約2時間
	復習	配付資料、または課題を配布し、外構計画の復習を行います。		約2時間
6. 演習課題1 屋外施設等の外構計画2 外構計画の演習課題を行います。できた課題は確認を行い、修正すべき点などを説明しますので、その後、課題の修正を行います。				
	予習	配布した資料等から外構計画の予習を行います。		約2時間
	復習	配付資料、または課題を配布し、外構計画の復習を行います。		約2時間
7. 演習課題1 建築物の計画1-1 毎年変わる課題のテーマとなる部門の主要部門について、計画をする時の考え方や注意点、それぞれの要求室に対して関連する部屋とのパッケージ、面積の考え方、配置階の決め方などを説明し、ゾーニングからエスキスまでを行います。				
	予習	配布した資料等から主要部門の計画の予習を行います。		約2時間
	復習	配付資料、または課題を配布し、外構計画の復習を行います。		約2時間
8. 演習課題1 建築物の計画1-2 エスキスチェックを行い、指導を行います。指導した部分のエスキスの修正を行います。				
	予習	配布した資料等から主要部門の計画の予習を行います。		約2時間
	復習	配付資料、または課題を配布し、建築設備計画の復習を行います。		約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	設計製図4 (Atelier Practice of Design and Drawing 4) 菅 雅幸	授業コード	L030952
学修内容				
9. 演習課題1 建築物の計画2-1 エスキスチェックを行い、指導を行います。その後、エスキスの修正を行います。				
	予習	配布した資料等から共用部門の計画の予習を行います。		約2時間
	復習	配付資料、または課題を配布し、共用部門の計画の復習を行います。		約2時間
10. 演習課題1 建築物の計画2-2 エスキスチェックを行い、指導を行います。指導した部分のエスキスの修正を行います。				
	予習	配布した資料等から共用部門の計画の予習を行います。		約2時間
	復習	配付資料、または課題を配布し、共用部門の計画の復習を行います。		約2時間
11. 演習課題1 建築物の計画3-1 管理部門の計画をする時の考え方や注意点、それぞれの要求室に対して関連する部屋とのパッケージ、面積の考え方、配置階の決め方などを説明し、主要部門や共有部門との関係性や留意点なども説明し、ゾーニングからエスキスを行います。				
	予習	配布した資料等から管理部門の計画の予習を行います。		約2時間
	復習	配付資料、または課題を配布し、管理部門の計画の復習を行います。		約2時間
12. 演習課題1 建築物の計画3-2 エスキスチェックを行い、指導を行います。指導した部分のエスキスの修正を行います。				
	予習	配布した資料等から管理部門の計画の予習を行います。		約2時間
	復習	配付資料、または課題を配布し、管理部門の計画の復習を行います。		約2時間
13. 演習課題1 建築物の計画4-1 計画に当たっての留意事項について説明し、建築法規チェックや、その他の関連法令のチェックなどを解説します。特に廊下、階段、出入口、EV、防火区画、避難経路などをこれまで行ってきた計画の中に適切な寸法や位置、エスキスの段階で作図前に行っておくべきチェック項目などを説明し、エスキスを行います。				
	予習	配布した資料等から建築法規、関連法令の予習を行います。		約2時間
	復習	配付資料、または課題を配布し、建築法規、関連法令の復習を行います。		約2時間
14. 演習課題1 建築物の計画4-2 エスキスチェックを行い、指導を行います。指導した部分のエスキスの修正を行います。				
	予習	配布した資料等から建築法規、関連法令の予習を行います。		約2時間
	復習	配付資料、または課題を配布し、建築法規、関連法令の復習を行います。		約2時間
15. 演習課題1 建築物の計画5-1 建築設備計画について説明します。課題のテーマにあった適切な設備や設備室の位置、配置場所などについて説明し、前回までに行ったエスキスで設備計画を行います。				
	予習	配布した資料等から建築設備計画の予習を行います。		約2時間
	復習	配付資料、または課題を配布し、建築設備計画の復習を行います。		約2時間
16. 演習課題1 建築物の計画5-2 エスキスチェックを行い、指導を行います。指導した部分のエスキスの修正を行います。				
	予習	配布した資料等から建築設備計画の予習を行います。		約2時間
	復習	配付資料、または課題を配布し、建築設備計画の復習を行います。		約2時間

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	設計製図4 (Atelier Practice of Design and Drawing 4) 菅 雅幸	授業コード	L030952
学修内容				
17. 演習課題1 作図1 要求図書に記載されている項目のチェック方法などを説明して、前回までに計画してきたエスキスを基にして、要求図書に準じた作図を行ってもらいます。				
予習	配布した資料等から要求図書に記載されている項目の予習を行ってもらいます。			約2時間
復習	配付資料、または課題を配布し、要求図書に記載されている項目の復習を行ってもらいます。			約2時間
18. 演習課題1 作図2 前回同様に、要求図書に準じた作図を行ってもらい、作図を完成させてもらいます。				
予習	配布した資料等から要求図書に記載されている項目の予習を行ってもらいます。			約2時間
復習	配付資料、または課題を配布し、要求図書に記載されている項目の復習を行ってもらいます。			約2時間
19. 演習課題1 作図3 前回同様に、要求図書に準じた作図を行ってもらい、作図を完成させてもらいます。				
予習	配布した資料等から要求図書に記載されている項目の予習を行ってもらいます。			約2時間
復習	配付資料、または課題を配布し、要求図書に記載されている項目の復習を行ってもらいます。			約2時間
20. 演習課題1 作図4 前回同様に、要求図書に準じた作図を行ってもらい、作図を完成させてもらいます。				
予習	配布した資料等から要求図書に記載されている項目の予習を行ってもらいます。			約2時間
復習	配付資料、または課題を配布し、要求図書に記載されている項目の復習を行ってもらいます。			約2時間
21. 演習課題1 計画の要点及び演習課題の提出 建築計画、構造計画、設備計画の文章の記述について解説し、指導を行います。				
予習	配布した資料等から計画の要点の記述を行う予習を行ってもらいます。			約2時間
復習	配付資料、または課題を配布し、計画の要点の記述の復習を行ってもらいます。			約2時間
22. 演習課題1 演習課題の提出 完成した作図図面と記述文章を一度確認し、指導します。指導した点を修正し、提出してもらいます。				
予習	配布した資料等から計画の要点の記述を行う予習を行ってもらいます。			約2時間
復習	配付資料、または課題を配布し、計画の要点の記述の復習を行ってもらいます。			約2時間
23. 演習課題2 エスキス1 演習課題1と同様に、新規の演習課題を行います。 設計課題ならびに要求図書について、具体的に概説およびエスキス製作。				
予習	演習課題1の時に配布し説明した資料等を基に、演習課題を行うための全体の流れを総復習してもらいます。			約2時間
復習	課題用紙等の読み直しを行い、エスキスを行っていた際に見落としていた項目などを確認してもらいます。			約2時間
24. 演習課題2 エスキス2 エスキス作成の続きを行います。				
予習	演習課題1の時に配布し説明した資料等を基に、演習課題を行うための全体の流れを総復習してもらいます。			約2時間
復習	課題用紙等の読み直しを行い、エスキスを行っていた際に見落としていた項目などを確認してもらいます。			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	設計製図4 (Atelier Practice of Design and Drawing 4) 菅 雅幸	授業コード	L030952
学修内容				
25. 演習課題2 エスキスチェック エスキスチェックを行い、指導を行います。指導した部分のエスキスの修正を行ってもらいます。				
予習	計画の要点や、エスキスチェックを受ける前に見直す点を予習してもらいます。			約2時間
復習	配付資料、または課題を配布し、計画の要点や、エスキスの見直しを行ってもらいます。			約2時間
26. 計画の要点 演習課題2の記述課題の計画の要点の記述を行います。				
予習	計画の要点や、エスキスチェックを受ける前に見直す点を予習してもらいます。			約2時間
復習	配付資料、または課題を配布し、計画の要点や、エスキスの見直しを行ってもらいます。			約2時間
27. 演習課題2 中間指導、作図1 エスキスチェックと記述課題のチェックを行い、指導を行います。エスキスと記述課題が完成後、作図を行います。				
予習	計画の要点や、エスキスチェックを受ける前に見直す点を予習してもらいます。			約2時間
復習	配付資料、または課題を配布し、計画の要点や、エスキスの見直しを行ってもらいます。			約2時間
28. 演習課題2 作図2 作図の続きを行います。				
予習	計画の要点や、エスキスチェックを受ける前に見直す点を予習してもらいます。			約2時間
復習	配付資料、または課題を配布し、計画の要点や、エスキスの見直しを行ってもらいます。			約2時間
29. 演習課題2 作図3 作図の続きを行います。				
予習	計画の要点や、エスキスチェックを受ける前に見直す点を予習してもらいます。			約2時間
復習	配付資料、または課題を配布し、計画の要点や、エスキスの見直しを行ってもらいます。			約2時間
30. 演習課題2 作図、提出 作図図面及び記述課題の最終チェックを行い、指導を行います。				
予習	計画の要点や、エスキスチェックを受ける前に見直す点を予習してもらいます。			約2時間
復習	配付資料、または課題を配布し、計画の要点や、エスキスの見直しを行ってもらいます。			約2時間
31. 補講 未完成および、指導内容に応じて作業を行う。チェック等の指導を行いながら完成させ提出してもらいます。				
予習				約2時間
復習				約2時間
32.				
予習				約2時間
復習				約2時間